

iU卒業生 福島翔和が起業した「株式会社推しメーター」が「星野リゾートBEB土浦」の新推し活アクティビティを監修

iU（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp>）の卒業生 福島翔和（iU1期生）が起業した、株式会社推しメーター（東京都墨田区、<https://www.oshimeter.com/>）が「星野リゾートBEB」の新推し活アクティビティを監修しました。株式会社推しメーターは「推しの力で世界中の心を動かす」をビジョンに掲げるスタートアップ企業です。



■ 新推し活アクティビティ「いばらき絶景推しぬい旅」について

株式会社推しメーター監修の「いばらき絶景推しぬい旅」が、星野リゾート唯一の自転車を楽しむホテル「星野リゾート BEB5 土浦」にて、2024 年 10 月 17 日から提供を開始いたします。このプランは、推しのぬいぐるみ（推しぬい）と一緒に旅を楽しむ「ぬい活」というスタイルの推し活に着目し、監修いたしました。「推しぬい」と一緒に「陸・湖・空」のアクティビティを通じて、茨城ならではの絶景を楽しめます。絶景スポットまでは「推しぬい」を自転車にセットできる「ぬい活自転車」で、推しと一緒にサイクリング。さらに、ホテルに戻ってからは土浦の特徴的な風景である蓮田をイメージした「沼るスムージー」と「沼るバスセット」で、推しにもっと夢中になれるアイテムを用意しています。推しぬいと一緒に茨城の絶景を巡る冒険で、推しとの忘れられない旅を楽しめます。

■ 星野リゾートとのコラボリリース

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000013.000128608.html>

■ 株式会社推しメーター 代表 福島翔和 コメント

この度、再び星野リゾート BEB ブランドとコラボさせていただきました。

今回は BEB 土浦とのコラボで、土浦のサイクリングなどのアクティビティ文化と推し活を組み合わせ、最大限推し活を楽しめるようなアクティビティを考えました。

アクティビティ後は疲れた体を、沼るスムージーと沼るバスセットで癒していただければと思います！皆様の推し活旅が、より一層素晴らしいものになることを願っております！

これからも推しメーターは、推し活をしている方々がより推し活を楽しめるようなものを世の中に生み出していければと思います！

■ 株式会社推しメーター 概要



「推しの力で世界中の心を動かす」をビジョンに掲げ、推し活の新しい形を提案するサービスの開発・運営を行なっている Z 世代発のスタートアップ企業です。世界中の推し活が集まる！推し活布教アプリ「推しマップ」の開発、Vtuber ソリューションを軸とした事業を展開しています。

■ 株式会社推しメーター プレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrhp/company_id/128608

■ 株式会社推しメーター お問い合わせフォーム

<https://x.gd/ehB8a>

<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。 起業数48、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。 結果、就職率97.5%。

連携企業731社、客員教員1,142人。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして、地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等88プロジェクトが走っている。

2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う正課「eスポーツ」も設ける。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい？ それ、あたらしい？

■学長



京都大学特任教授、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に『新版 超ヒマ社会をつくる—アフターコロナはネコの時代—』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

■所在地

・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13

・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎
右：サテライトオフィス

・学生数：698名 ・専任教員数：27名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■ 学びの特色

「ビジネス」「ICT」「グローバルコミュニケーション」この3つが学びの柱

① 論理的思考で世の中に変革を起こす【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習
さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

② 情報通信技術の可能性を知る【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける
プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

③ 国境を越えて世界中の人と協働する【グローバルコミュニケーション】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、全員が在学中に起業にチャレンジ。希望者には事業化まで伴走するプログラムや資金提供、大学の所在地を使った登記などをサポート
- ・オンラインを活用した授業サポート：自ら積極的に学ぶための環境を用意

■ 育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp